

## 平成28年度事業報告

社会福祉法人だんのさと 本部

### I 基本的指針

平成28年度を「だんのさと再生元年」と位置付け、法人、各事業所が組織改革の実現を目指して精力的に取り組んだ。特に今年度は社会福祉法の一部改正（社会福祉法人制度改革）の成立が見込まれ、①経営組織のガバナンスの強化。②事業運営の透明性の向上。③財務規律の強化。④地域における公益的活動の取り組み等について社会福祉法人改革の内容が明らかになった。そのため29年度改正法施行に向け、定款変更等を行った。また体制の整備及び充実を図るため、施行後は所轄庁の指導監督の機能が強化された。

施設・事業所経営の基本的姿勢としては、地域包括ケアシステムの構築を見据えた組織改革を目標として、「安定した施設経営」、「福祉サービスの質の向上」、「地域に根ざした施設」、「人材育成」とし、実施した。

### II 基本的姿勢

1 「安定した施設経営」についてはデイサービス事業所、ヘルパー事業所、居宅介護支援事業所と連携して、ケアハウス入居者が安心してその人らしい充実した生活が持続できるようサービスを提供していった。それをサービスポイントとして、地域包括支援センター、各病院地域連携室等への定期訪問、情報交換を積極的に行うことで、入居率の確保と安定化に繋げた。一方で経費削減を図るために、サービスの質を維持したうえで既存の取引業者との契約見直しについて積極的に取り組んだ。

コンサルタントの導入、大阪での経営会議への参加など、今後の法人経営に繋がる糸口が見つかり、経営面で各施設の管理者との収入アップにつながる会議や、営業力強化等、今後の安定経営に向けて法人にとってのメリットは多くあった。H29年度の目標に繋げていきたい。

2 「福祉サービスの質の向上」については、利用者が安心して安全に生活するためにハード面では老朽化した施設、設備の修繕が必要。利用者の生活に直結した設備を優先して修繕をしていった。修繕費については、今後、補助金制度がないか、予算等にあげるなど、大規模修繕の準備も必要となってくる。ソフト面では、利用者が生きがいや楽しみを持って日々の生活を豊かに暮らすため、行事やレクリエーション、健康・生活相談等の充実を図る一方、苦情、利用者満足度調査、給食嗜好調査等から利用者の声をくみ取り、福祉サービス改善に生かしていく体制の構築を目指した。利用者と職員との談話の機会を持ち、計画通り行うことが出来た。

3 「地域に根ざした施設」については、各施設、事業所が公民館、民生委員、老人会等、地域社会との連携を図った。地域社会に期待される施設機能の拡充を法人全体として取り組んだ。介護保険事業所の機能拡充策として、介護予防事業の認可、サービスの提供実施地域の拡大等を行った。

ケアハウスでは、地域と一緒に消防訓練を実施することができた。（本館は谷山区、新館は旭区）湖南地区と温泉町の自治会長、公民館長、区長、湖南学園、湖南保育園等との関りを持ち、納涼祭へ参加いただき、今後につながる連携をとることができた。

H29年10月～だんのさと主催、湖南児童館共催で、手話教室を開催することが出来、大人から子供まで多数の地域の参加者が集まり、地域交流の道筋をつけることが出来た。

4 「人材育成」の取り組みは、職員資質の向上（スキルの向上）、施設サービスの質の向上、専門人材の確保するため、研修への参加を積極的に行った。

就業規則・給与規定の改正を行い、年間休日を増やした。（祝祭日の休日）正職員への転換制度、資格手当をつける等、職員の待遇面での改善を図った。

今後、収益が上がれば、昇給制度等を設けるなど、さらに福利厚生の充実を検討していきたいと考えている。

## 平成28年度事業報告

ケアハウス暖の里

### 1 安定した施設経営を図る取り組み

#### 1) 組織の強化

法人全体として経営理念及び基本方針が決定し、就業規則、給与規定の改正、服務規律が整備された。年度当初、昨年度に続く職員の離職が事業所として大きな課題であったが、就業環境が整備されたことで職員が業務に集中でき、定着化に繋がった。その結果「組織力」「専門性」「福祉力」の向上に繋がっている。

#### 2) 利用者充足率の向上・・・資料2-③参照

年度内に定員（50人）満室を目指していたが、達成が困難になった。年度当初、地域への宣伝不足、周知不足という反省に基づき、今年度8月法人に営業推進会議を立ち上げ、その方針に沿って鳥取市6病院地域連携室、3包括支援センターを2分して2ヶ月おきの訪問と、HPの更新、入居募集パンフレットを作成して訪問先へのPR等精力的に活動した。それが功を奏して昨年度に比べて年間紹介件数、入所者件数の増加に繋がった。一方で入居者の高齢化、病気の重篤化等による長期入院、死亡等による退所も多かった。そうした要因により目標達成に繋がらなかった。しかし活動の効果は確実に上がっており、新年度早々には成果に繋がると確信している。

今年度入居者総数11名の傾向としては生活困窮、単身（親族がない）、触法、虐待被害等の生活課題を抱えている入居者が多く、入居後も個別の支援が必要なことから行政（生活保護）、社会福祉協議会（地域生活自立支援事業）、成年後見制度等の利用に繋げるため、関係機関との連携・協力が不可欠となっている。ケアハウスの新たな社会的役割が如実に表れている。

退去総数12名の内訳は、長期入院による退所4、病院での死亡5、他施設移管3となっている。できるだけ住み慣れた場所で生活したいという利用者の思いに応えてきたが、「終の棲家」となるためには更なる施設機能、サービスの充実が望まれる。

### 2 福祉サービスの質の向上

#### 1) 行事、レクリエーション等日中活動の充実・・・資料1 参照

#### 2) 福祉サービスの質の向上を目指した取り組み

##### ① 利用者ニーズの掘り起こし

- ア 苦情、事故・ヒヤリハット事例の収集、検討の継続
- イ 和み会

利用者との対話、意見交換をする中で、利用者ニーズの掘り起こしを行いサービス向上に繋げることを目的として、12月より月1回定期開催 每月第2水曜日、暖喫茶時

- ウ 嗜好調査、利用者・家族向け満足度調査の実施

- エ 法人内給食会議、施設内給食委員会の定例化

##### ② 利用者ニーズに呼応したサービスの導入

- ア AEDの設置・心肺蘇生訓練（5/26）

- イ ファミリーマート訪問販売導入 5月より毎週火曜日

- ウ 自立度の高い利用者の方への配膳セルフサービスの導入

- エ 食事時間の変更 昼食 11時50分 → 12時

- 夕食 16時50分 → 17時

- オ 月に1回、外出（買い物他）支援の日設定 3月より実施。

##### ③ 個別支援計画書の見直し

利用者の充実した生活を支援するツールとしてPDCAの動きが見えるよう新しい書式を導入した。現利用者に関しては見直し期から、新入居者に関しては入所時から適用する。

##### ④ 健康、生活相談の充実

- ア 寺岡先生（内科）定期往診
- 第2、第4木曜日午後往診
- イ 利用者結核検診（8／18）、インフルエンザ予防接種（12／1）
- ウ 介護予防の充実
  - T V体操、介護予防体操、口腔体操の参加者は定着しており、体力維持や健康へ関心が高い。普段動きの少ない施設生活にあっては、介護予防の大切さと参加者の増加をもっと啓発する必要がある。
- エ インフルエンザ、ノロウイルス感染防止のため館内消毒（11月～4月）
- オ 利用者、家族が抱える様々な生活課題について相談を受け、必要に応じて社会資源に繋げる。
- ⑤ 家族との連携
  - ア 広報誌を保護者に配布
  - イ 年末に利用者の方の近況報告をあわせ挨拶文の送付。
  - ウ 家族向け満足度調査の実施
- ⑥ 苦情解決に向けた取り組み
  - ア 法人内接遇研修
  - イ 誤薬防止の取組み・誤薬防止マニュアルの見直し
- ⑦ 防火・防災対策、不法侵入防止対策
  - ア 防火・防災訓練の実施
    - 火災避難訓練（9／29 3／23；夜間想定）
    - 防災避難訓練（土砂災害想定；12／8）
  - イ 非常階段に手すりの設置
  - ウ 不法侵入防止対策マニュアルの作成

### 3 地域に根ざした施設

- ① 谷山区7月総会にてケアハウス暖の里の加入承認
  - ア ケアハウス暖の里出火を想定して谷山区消火訓練実施（11／13）
  - イ 湖南地区防災訓練参加（11／20） 谷山区臨時総会出席（11／27）
- ② だんのさと納涼祭に地域自治会、ボランティア、住民の多数参加により大盛況
- ③ 各種実習の受け入れ
  - ア わくわく湖南（6／20～6／24）
  - イ 鳥取社会福祉専門学校介護実習（7／20～7／26、7／28～8／3）
  - ウ ボランティア体験事業 高校生（7／25～7／28）
- ④ 施設の広報、情報公開
  - ア 広報誌の発行（3月に1回）、
  - イ HPの更新
  - ウ 入居希望者向けパンフレットの作成（HPに掲載）

### 4 人材育成

- ① 施設長と職員との個別面談
 

年度始め、中間に一人30分程度、組織が期待する職員像と職員が設定する目標のマッチング、フィードバック（自己評価）、ストレスの表出等を目的として、支持的、援助的な視点で個別面接を実施した。
- ② 職員研修・・・資料3 参照
 

職員の資質向上のため研修計画を策定して、施設内、施設外研修の機会を確保・実施した。また法人として、職員待遇改善に繋がるキャリアパスの仕組みが導入されたことは、職員の士気高揚に大きな弾みとなる。来年度は、認知症ケアに関する専門職員の養成に取り組みたい。
- ③ 施設内各種委員会の活性化
 

施設内に「苦情解決委員会」「感染防止委員会」「身体拘束委員会」「事故防止委員会」「福祉サービス向上委員会」が設置されている。全ての職員がどれかの委員会を運営する責務を持ち、4か月に1回程度職員会議終了後委員会を開催し、事例検討、学習会等を行い、施設

サービスの向上を目的として専門性、知識の習得に努めている。

資料1 平成28年度行事一覧

実施月	行 事
4	4/6 お花見 4/25 花祭り
5	5/12 暖の里食堂
6	6/15,16 お出かけドライブ 美萩野公園～白兎道の駅～あじさいロード 6/20 菖蒲湯、ちまき作り 6/20～24 ワクワクこなん
7	7/7 七夕祭り 7/29 納涼祭 7/20～7/26 小林学園実習 7/28～8/3 小林学園実習
8	7/28～8/3 小林学園実習 8/20 結核健診
9	9/8 敬老会 9/29 避難訓練(昼間想定)
10	10/13 蒸しパン作り、魚(ハゼ)釣り 10/23 公民館まつり
11	11/7,9,11 ハッピードリーム サーカス観覧 11/13 地区防災訓練 11/20 谷山区防災訓練
12	12/1 インフルエンザ予防接種 12/8 避難訓練(地震想定) 12/15 クリスマス・クッキー作り 12/28 もちつき
1	1/12 鏡開き、とんど 1/中旬 CS調査
2	2/3 節分豆まき
3	3/3 ひな祭り 3/23 避難訓練(夜間想定)
その他	毎日；TV体操 毎週火曜日；カラオケ 第2.4木曜日；往診 毎週水曜日；喫茶・ゲーム、レク 第4木曜日 誕生会 第1か第2週水曜日 和み会 不定期；おでかけドライブ

資料2 年度末の利用状況（3月1日現在）

①入居者（利用者）定員： 50 登録者数： 46

	70歳未満	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95～99歳	100歳以上	計	平均年齢
男性	4	4	5	2	3	3	0		21	78,7
女性	2	2	3	4	10	4	0		25	82,8
計	6	6	8	6	13	7	0		46	80,9

②入居者（利用者）介護度状況

	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
男性	3	3	2	6	4	2	1	0	21	
女性	7	2	2	8	3	2	1	0	25	
計	10	5	4	14	7	4	2	0	46	

③月別利用状況（毎月1日現在）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	利用率
男性	18	18	19	19	18	19	19	19	20	20	22	21	232	%
女性	29	28	28	28	28	28	27	27	28	26	25	25	327	%
計	47	46	47	47	46	47	46	46	48	46	47	46	559	93%

### 資料3 平成28年度職員研修の取り組み

#### ①施設内研修

研修日	研修名	研修内容	参加人数
5/26	苦情解決委員会	リスクマネジメント講習	7名
6/15	法人内接遇研修	理想の職員像、コミュニケーション他	10名
6/23	感染防止委員会	勉強会；薬に頼らない排便コントロール等	7名
7/28	身体拘束委員会	勉強会；高齢者虐待防止ガイドライン、チェックリスト	8名
8/25	事故防止委員会	4～7月事例検討 介護保険事故報告要綱説明	8名
9/29	苦情解決委員会	服薬に関する市への苦情、誤薬防止策の確認	8名
10/27	感染防止委員会	復命報告；この冬流行する感染症について	8名
11/16	サービス向上委員会	高齢者虐待チェックリスト分析	5名
12/22	事故防止委員会	勉強会；個人情報保護に関する法律	8名
1/13	サービス向上委員会	家族向け・利用者向けCS調査実施検討	5名
1/26	苦情解決委員会	誤薬防止対策の検証	8名
2/23	感染防止委員会	鳥取県感染症流行状況、施設内対策の確認	7名
3/23	身体拘束委員会	勉強会；「スピーチロック」について	7名

#### ②施設外研修

研修日	研修名	研修内容	参加者
5/27	社会福祉施設における食中毒発生予防研修	社会福祉施設等における食中毒発生防止について	磯江
6/24	福祉施設経営法人連絡会	行政説明 講演；福祉法改正で変わること	山根
7/26 ～27	安全衛生推進者養成研修	講義；安全管理、安全衛生教育他	山根
8/23	危険物取扱者保守講習	危険物の保守管理、法令変更他	前田
9/21	法人会計事務中級車研修	森本	
9/30	介護専門職研修会	松原	
10/5	介護専門職研修会	松原	
10/13	介護専門職研修会	松原	
10/18	感染症対策研修会	松原	
11/9	社会福祉法人制度改革セミナー	山根	
11/14	鳥取県若手介護従事者対象研修会	川本	
11/30	防犯等に関する講習	前田	
2/7	老人福祉施設職員研修会	山根	
2/17	鳥取県栄養管理研修会	磯江	
2/22	管理者等責任者向け高齢者虐待研修	山根	
3/4	認知症介護基礎研修会	松原	
3/9	大規模災害への備えを考える	山根	

# 平成28年度 事業報告書

## 1 ケアハウス暖の里新館

### 基本理念

暖もりのある笑顔と 思いやりの心があふれる 和やかなわが家

#### (1) 運営方針の基本

- 温和で笑顔あふれる施設の実現
- その人らしい充実した生活の支援
- 地域との共生による福祉の実現
- 人間性豊かな福祉人材の育成
- 活力ある経営の実行

#### (2) 入居者の処遇・プライバシーへの配慮

- ① 新館心得として、「笑顔とあいさつ」と「玄関は施設の顔」を前面に打ち出し、法人全職員対象に接遇研修が実施されたのを受けて、笑顔あふれる施設の実現に努力し、また、保護者の方についても「笑顔」で対応し、電話の受け答え方についても改善させてきている。
- ② 入居者の生活と人権を擁護するために、プライバシーを尊重し、公平かつ公正正な開かれた施設の実現のために、入居者の方からのご意見をお聴きする「談話会（毎月第1土曜日）」を実施して、施設の行事・考え方等を説明できる場の設定と入居者からの要望・苦情を自由に発言できる場を設けている。

談話会を重ねる毎に入居者の参加も増えており、職員は、意見を聞きだす立場で参加し、質問・要望等についての回答をその場で行い、入居者用「掲示板」に質問・要望内容、回答内容を開示して周知を図っている。

また、「すぐやる課」を新設し、修繕、要望意見、相談事に対して速やかに行動し、修繕、要望、相談等に早期に対処し、入居者のストレスが蓄積されないよう配慮している。

#### (3) 生きがいのある生活の場としての環境作り

##### ア 穏やかで心豊かに暮らすためのイベントの実施。

誕生会には誕生者のテーブルに1輪挿して生花を置き、潤いのある誕生会とするために、琴・オカリナ・大正琴・ハープ生演奏・日本舞踊等を実施した。

さらに、「希望外出」を上期（4月～9月）、下期（10月～3月）に分けてショッピング・ドライブ・故郷訪問等希望に応じて、楽しみのある生活の場として外出を実施した。

##### イ 共通の趣味・興味を通じて生きがいが見いだせる活動の支援の実施。

湖山池畔で毎月1回グランドゴルフ大会を実施し、優勝トロフィーを目指して頑張っておられ、参加者も毎回増えた。また、趣味の園芸として花壇を造成し、四季の草花を植えて花壇整備（草取り等）を楽しんでいる。

#### ④ きめ細やかなサービス提供と自立の推進

身体的、精神的特性に応じた自立のための生活援助及び栄養助言として、ケアマネージャー・ヘルパー・生活相談員・介護職員・栄養士で連携を図り、自立への可能性に向けて生活支援を実施した。食生活においても嗜好調査を行い、入居者のニーズに副った献立により食事を提供した。

#### ⑤ 第三者による施設サービス評価。

第三者評価の受審は今後の検討課題であるが、まず入居者の施設利用アンケートを実施し、入居者からの要望・意向に対してのサービス内容の改善を図ったうえで受審したいと考えている。

#### (3) 職員待遇の充実・士気高揚策・職員研修の実施。

- ① みんなが楽しく働きやすい雰囲気を作る
  - ア 職員個々のコミュニケーション能力向上を図るための接遇研修を実施した。
  - イ スタッフの不安軽減を図るため、全職員と個別に話し合いの場を設定し、日頃からコミュニケーションが取れるよう不安解消に努めた。
- ② 安全衛生推進会議を新設し、職員の労働安全を推進するための話し合いを行い労働環境の整備に努めた。
- ③ 安全と安心した生活のサービス提供をするために、各種委員会（苦情解決・事故対応・虐待及び身体拘束・感染症対策・給食委員会・労働安全衛生委員会等）等を開催し、職員会で検討して周知を図った。
- ④ 法人の施設長会・事務担当者会議を開催し、各会議内容について職員に周知をし、情報共有を図った。
- ⑤ 質の高い福祉サービス提供を図るため、社会福祉の専門職としての専門知識の習得と技術向上を目的に各種研修会に参加した。
- ⑥ 今年度より基本理念の実現に向けた「法人だんのさと中・長期計画」を策定し、当計画に基づいた単年度計画を策定して取り組みを継続実施している。さらに、営業推進会議を新設し、安定した経営基盤を図るため、入居者確保の検討と関係期間との連携を行っている。このことにより、利用申し込みが増加してきている。

(4) 地域開放、貢献等

地域の人達との交流を深め、共に支えあい地域社会の中で積極的な役割を担うため、次の活動を実施した。

- ① 湖南保育園児との交流
  - ② 湖南学園職場体験事業の受け入れ
  - ③ ケアハウス納涼祭に地域住民をご招待
    - 湖南地区自治会、湖南地区公民館、湖南学園、湖南保育園等の参加案内を行い多くの地域住民の方々の参加をいただき交流を深めることが出来た。
  - ④ 地域ボランティア団体の受入
    - しゃんしゃん体操で毎週月曜日午後来所いただき、多くの入居者参加を得ているまた、湖南地区サークル活動グループからだんのさと納涼祭に参加依頼があり楽しいひとときを過ごすことが出来た。
  - ⑤ 地域行事への参加
    - 湖南地区運動会、湖南地区納涼祭、湖南地区文化祭等に参加し、交流を深めた。
- ★ 地域交流の一環として、「手話教室」を10月8日より開設し、湖南児童館との共催で地域住民の参加を得て、地域住民との交流を深めることが出来た。  
次年度以降も継続して開催を計画している。
- ★ 非常災害時の地域との連携について、湖南地区自治会長、公民館長と協議しているが、自治会長の考えとしては、吉岡地区には他の福祉事業所もあり、地域全体で連携がとれる方策を検討している旨の回答を得ている。法人としては、単独で自治会長との災害時における協定書の締結について提示している。

(5) 秘密保持(職員及び過去に職員であった者に対する入居者等の秘密保持の徹底)

職務上知り得た個人情報は外部へ漏洩してはならないことであり、「個人情報保護に関する誓約書」を全職員から徴取し、職員に周知を図っている。

(6) 入居者処遇に係る事故発生の対応

職員は日頃から意識して「ヒヤリ、ハット」したことを見つけ出し、隨時職員間で話し合いを行い、事故防止対策を図っている。

(7) 施設の特徴、セールスポイント

- ① 入居者の人権を尊重しご自分らしい心豊かな生活を過ごして頂くために、笑顔を絶やさず、思いやり・真心を込めて接することで、安全で健康的な暮らしが出来るようサポートしています。
- ② 清潔できれいな温泉と四季折々の食材を使用したお料理を提供しています。

(5) 年度末の利用状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

①入居者（利用者） 定員： 50 名 登録者数： 5 名

区分	70 歳未満	70～74 歳	75～79 歳	80～84 歳	85～89 歳	90～94 歳	95～99 歳	100 歳以上	計	平均年齢
男性	1	1	5	1	3	1	0	0	12	79.2
女性	1	1	6	7	13	8	1	0	37	84.6
計	2	2	11	8	16	9	1	0	49	83.3

②入居者（利用者）介護度状況

区分	自立	要支援 1	要支援 2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	計	平均介護度
男性	5	1	2	0	4	0	0	0	12	1.1
女性	7	4	4	5	10	5	1	1	37	1.6
計	12	5	6	5	14	5	1	1	49	1.5

(6) 年間の利用状況（平成 29 年 3 月 31 日現在）

①月別利用状況（ケアハウス）…月初人員

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	平均在籍
男性	11	12	13	12	12	12	13	13	12	12	11	12	145	12.1
女性	35	35	34	34	33	34	35	35	35	35	38	38	421	35.1
計	46	47	47	46	45	46	48	48	47	47	49	50	566	47.2

②月別稼働状況

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計	稼働率
定員	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,500	1,550	1,500	1,550	1,550	1,400	1,550	18,250	95.0%
実績	1,388	1,462	1,437	1,420	1,422	1,400	1,488	1,433	1,457	1,510	1,391	1,526	17,334	
月別	92.5%	94.3%	95.8%	91.6%	91.7%	93.3%	96.0%	95.5%	94.0%	97.4%	99.4%	98.5%	95.0%	

③入退去状況（月末人員）

区分	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
前月末	46	47	47	46	45	46	48	48	47	47	50	50	567
当月 入退 去 退居	2	1	1	0	1	2	0	1	0	3	1	0	12
	△ 1	△ 1	△ 2	△ 1	0	0	0	△ 2	0	0	△ 1	△ 1	△ 9
当月末	47	47	46	45	46	48	48	47	47	50	50	49	570

## 平成 28 年度 事業 報 告

デイサービスセンター暖の里

### 利用者状況（平成 28 年度）

※利用状況数字的には、大きな変化は見られないが、総利用数は、27 年度より 200 人程度増加したが、介護度の低い人の利用で、運営は厳しい。

地域密着型デイサービスとなり、鳥取市に在籍している方のみの、利用になった。

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
利用登録者数(人)	19	18	20	21	20	20	21	21	22	21	22	21
総利用数(%)	122	136	149	149	161	150	157	174	177	160	156	162
	58.1	61.8	67.7	70.9	70.0	68.2	74.8	79.1	80.5	76.2	82.1	70.4

### 行事一覧

※デイ活動を活性化し毎月簡単な季節のおやつ作りを実施し利用者様も楽しみにしている年間を通じ、外出の機会を多く持つようにした。

実施月	行 事
4 月	4/4~4/7 花見（千本桜）・4/11~4/14 季節のおやつ作り
5 月	5/2~5/5 鯉のぼり作り・5/16~5/20 季節のおやつ作り
6 月	6/6~6/10 季節のおやつ作り・6/13~6/17 紫陽花見学・6/20~6/24 菖蒲湯・6/23.24 ワクワク湖南実習生受け入れ
7 月	6/27~7/7 七夕飾りつけ・7/11~7/15 季節のおやつ作り・7/29 納涼祭
8 月	8/8~8/12 季節のおやつ作り
9 月	9/12~9/15 敬老週間・9/19~9/23 季節のおやつ作り・9/27 屋外外出
10 月	10/17~10/21・季節のおやつ作り・10/24~10/27 歯科健診
11 月	11/7~11/11 紅葉狩り（布施・満天星つつじ）・11/14~11/18 季節のおやつ作り
12 月	12/12~12/16 12 季節のおやつ作り・12/19~12/23 クリスマス週間・12/19~12/23 ゆず湯入浴週間・12/26~12/28 年末大掃除と新年準備 12/28 餅つき
1 月	1/3~1/6 初詣（倉田神社）・1/9~1/13 初釜・1/23~1/27 季節のおやつ作り・1/30~2/3 節分豆まき
2 月	2/13~2/17 季節のおやつ作り
3 月	2/27~3/3 ひな祭り週間・3/8 足湯・3/13~3/17 季節のおやつ作り・

日々のサービス	毎月の展示物の作成・リハビリ体操・認知症予防指体操・笑いヨガ・言葉集め・クイズ・タオル体操・折り紙・脳トレーニング・カラオケ・手芸作品制作・北国の春体操
---------	--

## 28年度職員研修の取り組み

### 施設内研修

今年度は、月1回職員会議を行い、職員間の共通認識を確認し、必要な研修を計画的に紙面を持って研修を行った。

今年度から地域密着型デイサービスとなり、半期に1度鳥取市・湖山包括支援センター・吉岡地域の方の参加による運営推進会議を開き、話し合いを行った。

月日	研修名	研修 内容	参加者	参加数
4/28	デイ職員会議	28年度の運営・計画について・	全員	6名
5/27	デイ職員会議	リスクマネジメント(演習を含む)	全員	6名
6/15	法人内研修	外部の講師による接遇研修	全員	6名
6/17	デイ職員会議	通所介護予防受け入れについて	全員	6名
8/19	デイ職員会議	運営推進会議について	全員	6名
9/26	デイ職員会議	苦情委員会報告・市の歯科検診受け入れ	全員	6名
9/28	運営推進会議	地域密着型推進会議	岡本	1名
10/17	デイ職員会議	歯科検診の結果報告	全員	7名
29/01/13	デイ職員会議	認知症研修	全員	7名
02/17	デイ職員会議	認知症研修パート2	全員	7名
03/22	運営推進会議	地域密着型推進会議	岡本	1名
03/26	デイ職員会議	28年度の反省と来年度に向けて	全員	7名

### 施設外研修

年度初めに研修計画を作成し、施設外研修についても、計画的に職員最低一人一回は派遣し、レベルアップを図った。

研修日	研修名	研修内容	参加者	参加数
28.5/30	デイ・集団指導	介護職員処遇改善加算事業所対象	岡本	1名
6/15~6/16	キャリアパス対応生涯研修課程	初任者コース	吉川	1名
7/6~7/7	キャリアパス対応生涯研修課程	中堅職員コース	上田	1名
7/6	レク・カレッジ	心と体を生き生きさせるレクリエ	吉川	2名

		ーションの実技指導	小林	
7/13	介護保険事業者に係る集団指導	介護予防通所介護事業の規定基準・介護報酬	岡本	1名
8/5	介護専門職研修会	入浴介助	上田 伸	1名
9/16	老人福祉施設職員研修	介護予防日常生活支援総合事業の動向について	岡本	1名
9/30	介護専門職研修会	移乗・腰痛を防ぐ体にやさしい介助の仕方	小林	1名
10/4	老人福祉施設職員研修	ホスピタリティ	吉川	1名
10/5	介護専門職研修会	ポジショニング	吉川	1名
10/17	水害等災害対策の強化に係る事業者説明会	水害・土砂災害対策	岡本	1名
10/20	苦情解決事業研修会	福祉サービスにおける権利擁護の必要性	岡本	1名
10/27	鳥取市総合事業に関する説明会	鳥取市総合事業の内容	岡本	1名
12/14	介護専門職研修会	起居（引きずらない、持ち上げないケア）	山田	1名
12/18	歯科衛生士会	歯科衛生士と一緒に学ぶ介護現場での口腔ケア	田村	1名
29.1/12	介護専門職研修会	感染症予防	上田	1名
2/1	介護専門職研修会	口腔ケア	田村	1名
2/1~2/2	笑いケア体操講座	笑いケア体操・サポーターコースにおける笑いと健康に関する知識	吉川	1名
3/4	県・認知症介護基礎研修	認知症の人の理解と対応・実践上の留意点と基礎	吉川	1名

月	稼働 日数	要支援		要介護					計	1日 平均	利用率
		1	2	1	2	3	4	5			
4月	21			5	9	3	1	1	19	5.8	58.1
5月	22			4	9	3	1	1	18	6.2	61.8
6月	22			6	9	3	1	1	20	6.8	67.7
7月	21			6	9	4	1	1	21	7.1	70.9
8月	23			6	8	4	1	1	21	7.0	70.0
9月	22			6	9	4	1	0	21	6.8	68.2
10月	21			5	10	5	1	0	22	7.5	74.8
11月	22			6	8	6	1	0	19	7.9	79.
12月	22			7	8	6	1	0	20	8.1	80.5
1月	21			7	7	6	1	0	21	7.6	76.2
2月	19			8	7	6	1	0	21	8.2	82.1
3月	23			9	6	5	0	1	20	7.0	70.4
計	259			70	99	55	11	6	243	7.2	71.7

## 1 ホームヘルプステーション暖の里

### ①月別利用状況（ヘルパー）【延べ利用時間数】

月	営業 日数	身体介護		身体生活複合		生活援助		訪問介護（計）		1日平均		合計	
		件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
4月	30	676	350.44	207	351.18	98	89.52	981	791.54	32,7	26.4		
5月	31	717	359.38	208	352.22	98	89.22	1023	801.22	33.0	25.8		
6月	30	745	370.00	216	372.44	115	103.05	1076	845.49	35.9	28.1		
7月	31	825	412.05	217	369.28	114	101.06	1156	882.39	37.3	28.5		
8月	31	809	408.56	220	382.20	119	104.01	1148	895.17	37.0	28.9		

9月	30	665	341.25	188	322.02	129	113.51	982	777.18	32.7	25.9		
10月	31	724	376.11	201	357.24	139	122.26	1064	856.01	34.3	27.6		
11月	30	617	319.33	200	336.50	156	139.09	973	795.32	32.4	26.5		
12月	31	589	305.11	203	335.57	165	150.00	957	791.08	30.9	25.5		
1月	31	546	281.29	191	310.59	155	143.15	892	735.43	28.8	23.7		
2月	28	420	219.50	171	279.59	158	147.07	749	646.56	26.8	23.1		
3月	31	485	248.40	194	323.21	159	146.36	838	718.37	27.0	23.2		
計	365	7818	3993.42	2420	4094.44	1605	1449.50	10976	9538.16				

月別要支援者利用状況（ヘルパー）【延べ利用時間数】

月	営業日 数	予防介護						訪問予防（計）		1日平均			
		件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
4月	30	101	105.49					101	105.49	3.4	3.5		
5月	31	119	126.31					119	126.31	3.8	4.1		
6月	30	132	133.08					132	133.08	4.4	4.4		
7月	31	136	138.44					136	138.44	4.4	4.5		
8月	31	128	129.52					128	129.52	4.1	4.2		
9月	30	133	135.47					133	135.47	4.4	4.5		
10月	31	127	128.43					127	128.43	4.1	4.1		
11月	30	119	122.01					119	122.01	4.0	4.1		
12月	31	125	127.25					125	127.25	4.0	4.1		
1月	31	133	135.47					133	135.47	4.3	4.4		
2月	28	118	119.52					118	119.52	4.2	4.3		
3月	31	142	143.58					142	143.58	4.6	4.6		
計	365	1512	1547.37					1512	1547.37				

・まとめ

前年度と比較し、要介護度1～5の方のヘルパー利用が1日平均10件も激減し  
要支援1～2の方のヘルパー利用は、毎月30件から50件の依頼がふえている。

上記の結果をふまえて考察してみると、ケアハウス入所者が、自立の方・要支援  
の方の入所が増えたので、ヘルパー利用が激減し、要支援利用が増えても利用料  
が少なく、運営面は厳しくなってきている。

平成 28 年度事業報告書

居宅介護支援センター暖の里

①月別利用状況（居宅支援）【延べ利用件数】

月	要支援			要 介 護						計	暫定 計画	認定 調査
	1	2	1/2 計	1	2	3	4	5	小計			
4 月				18	25	4	3	2	52	52	0	9
5 月				16	25	4	2	2	49	49	0	4
6 月				21	23	4	4	2	54	54	0	11
7 月				21	24	6	3	2	56	56	0	6
8 月				20	22	6	3	2	53	53	0	9
9 月				22	22	10	3	1	58	58	0	10
10 月				17	23	8	4	1	53	53	0	7
11 月				21	21	8	4	2	56	56	0	3
12 月				21	22	8	4	1	56	56	0	7
1 月				20	22	8	4	1	55	55	0	4
2 月				22	19	8	5	1	55	55	2	7
3 月				23	20	8	2	3	56	56	2	4
計				242	268	82	41	20	653	653	4	81

（今後の課題）

平成 28 年度の利用者数の推移は上記の通りであり、平成 29 年 3 月の利用者数 56 名の内、

ケアハウスの利用者数は 51 名、在宅の利用者数は 5 名にとどまっている。

今後は在宅の利用者の受け入れを積極的に進めていくことで、安定した経営に繋がるよう努めたい。また、地域包括センター・他事業所・地域との連携の強化を図り、地域で支える視点でケアマネジメントの質の向上に努めたい。

## (1) 施設の現況及び今後の対応課題等

## ① 安定経営に向けて。

平成 28 年 3 月 31 日現在 登録者 25 名に対し 14 名。平成 29 年 4 月中には 16 名になる予定だが、利用者様の病気の進行具合により変動は起こり得る。昨年度の年度末が登録者 9 名でスタートし一年をかけて増減を繰り返しながら 5 名登録者が増えた。

運営推進会議、病院への問い合わせにより利用者確保を図ってきた。紹介が多いのは病院が一番多く次いで地域包括支援センターだった。医療機関からの問い合わせは多いものの宿泊を利用されることが前提での問い合わせが多く 1 日の宿泊上限の 9 名に達する日も平成 29 年 1 月～3 月は多く見られるようになってきている現状の中で新年度は訪問・通いを中心に利用していただける方の確保が課題として挙がってきた。打開策として新年度より機能訓練を行う業務を取り入れ通って介護予防の効果が見られる形を構築し要介護の悪化を防止しつつ継続し利用していただけるようなサービス展開を行っていくとともに同法人内から機能訓練へのニーズのある方をピックアップし利用をしていただける道筋も構築していきたい。法人内の各事業所ごとの連携強化を図り介護保険法の理念に沿った自立した日常生活が行えるように共同でケアを行っていきたい。

## ② 業務の効率化

機能訓練業務が加わることにより一日の業務の流れも大きく変化することが予想されている。28 年度より実施した業務分担の活用を更に高め事業所内での職員間の連携を高めて業務の効率化を図りたい。利用者様のニーズに沿ったサービスを行う場合、小規模多機能は柔軟な対応（早朝、夕方の送迎、訪問）を求められる事業所であることから、限られたスタッフ数（常勤 12 名 非常勤 4 名 計 16 名）で人員基準をクリアしながら運営を行わなければならず効率的に業務を行っていかなければならない。具体的に記録の電子化、日常業務の見直しを図りたい。

## ③ スタッフのレベルアップ。

平成 28 年度スタッフの入れ代わりが多く日々の人員確保に追われることにより研修への参加の機会が多く取ることが出来なかった。個別の研修計画の策定を図りスタッフ個人の知識、技術の習得を図っていきたい。

## (2) 主な行事

※ 別紙参照

(3) 年度末の利用状況

①入居者(利用者) 定員 : 25 登録者数 : 14

	70歳未満	70~74歳	75~79歳	80~84歳	85~89歳	90~94歳	95~99歳	100歳以上	計	平均年齢
男性	1	0	0	1	1	1	0	0	4	78.7
女性	0	0	4	1	1	2	1	1	10	86.1
計	1	0	4	2	2	3	1	1	14	84

②入居者(利用者)介護度状況

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計	平均介護度
男性	0	1	0	0	2	0	1	4	2.8
女性	0	0	0	3	4	3	0	10	3
計	0	1	0	3	6	3	1	14	2.9

(4) 年間の利用状況

①月別利用状況

ア (さとに 通所)【延べ利用者数】

月	稼働日数	要支援		要介護					計	1日平均	利用率
		1	2	1	2	3	4	5			
4月	30	0	0	0	79	71	43	0	193	6.4	42.8
5月	31	0	0	26	75	77	43	0	221	7.1	47.5
6月	30	0	0	45	74	71	42	0	232	7.7	51.5
7月	31	0	0	62	82	74	44	0	262	8.4	56.3
8月	31	0	0	62	94	53	91	0	300	9.6	64.5
9月	30	0	0	30	77	52	86	0	245	8.1	54.4
10月	31	0	0	31	62	67	91	0	251	8	53.9
11月	30	0	0	30	38	111	58	7	244	8.1	54.2
12月	31	0	0	0	82	114	58	36	290	9.3	62.3
1月	31	0	6	0	93	160	57	11	327	10.5	70.3
2月	28	0	14	0	84	145	43	28	314	11.2	74.7
3月	31	0	14	0	93	143	61	31	342	11	73.5
計	365	0	34	286	933	1138	717	113	3221	8.8	58.8

イ (さとに 宿泊) 【延べ利用者数】

月	稼働 日数	要支援		要 介 護					計	1 日 平均	利 用 率
		1	2	1	2	3	4	5			
4月	30	0	0	0	59	41	30	0	130	4.3	48.1
5月	31	0	0	26	45	46	31	0	148	4.7	53
6月	30	0	0	45	43	43	30	0	161	5.3	59.6
7月	31	0	0	62	50	42	31	0	185	5.9	66.3
8月	31	0	0	61	58	41	60	0	220	7	78.8
9月	30	0	0	30	42	38	57	0	167	5.6	61.8
10月	31	0	0	31	40	39	60	0	170	5.4	60.9
11月	30	0	0	31	36	69	29	7	171	5.7	63.3
12月	31	0	0	0	81	72	30	35	218	7	78.1
1月	31	0	0	0	93	104	30	11	238	7.7	85.3
2月	28	0	0	0	84	98	28	28	238	8.5	94.4
3月	31	0	0	0	93	83	29	31	236	7.6	84.5
計	365	0	0	285	724	716	445	112	2282	6.2	69.4

イ (さとに ヘルパー) 【延べ利用時間数】

月	営業 日数	身体介護		身体生活複合		生活援助		計		1 日平均		合 計	
		件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間	件数	時間
4月	30	62								2			
5月	31	84								2.7			
6月	30	69								2.3			
7月	31	75								2.4			
8月	31	76								2.4			
9月	30	69								2.3			
10月	31	71								2.3			
11月	30	68								2.3			
12月	31	63								2			
1月	31	39								1.2			
2月	28	31								1..1			
3月	31	40								1.2			
計	365	747								2			

行事・レクリエーション年間計画

H28年度実績

職員利用関係様に係ること

4

四〇

主編：周曉輝、司徒明

卷之三

自己評価集計	
1 木	月 認知症サポーター講習 (東洋見)
2 金	事務担当者会議
3 土	ドライブ (妙丘)
4 日	月 認知症実践者研修
5 火	認知症実践者研修
6 水	認知症実践者研修 高齢者虐待防除 虐待防止委員会会議
7 木	高齢者虐待防除 虐待防止委員会会議
8 金	認知症実践者研修
9 土	納涼祭
10 日	火
11 月	水 入り口リスクマネジメント会議
12 火	木
13 水	日 おはぎ作り
14 木	土
15 金	火 (牧谷)
16 土	木 さと力フエ
17 日	火 法人内管理者会議
18 月	水 法人内管理者会議
19 火	木 さと力フエ
20 水	火 法人内管理者会議
21 木	土 ケアコミュニケーション研修
22 金	日 小規模懇親会懇親会
23 土	月 木 処遇改善加算研修
24 日	火 福祉施設経営法人連絡会
25 月	水 法人内事務担当者会議
26 火	木 ケアマネジメント会議
27 水	火 法人内給食会議
28 木	木 認知症キャラバンハイライト代表者会議
29 金	火 東里仁地区防災訓練
30 土	水 運営推進会議
31 日	木 開設者研修

10月		
1 土	火	職員会議 評価まとめ
2 日	水	
3 月	木	2金 コンサルタント最終報告
4 火	金	4金 殴刀屋解き見学(田舎クリニック)
5 水	土	5月 理事会
6 木	日	6日 ドライブ(白鬼)
7 金	月	7月 自己評価最終集
8 土	火	8火 誕生会
9 日	水	9水 小規模多機能見学(大阪)
10 月	木	10木 外出レク(砂像)
11 火	金	11火 介護サービス作成
12 水	土	12水 実地指導
13 木	日	13木 ドライブ(殿ダム)
14 金	月	14月 介護サービス作成
15 土	火	15火 クリスマスリース作り
16 日	水	16水 法人内管理者会議
17 月	木	17木 会議イニシアチブ
18 火	金	18金 防火管理者新規講習
19 水	土	19水 法人内管理者会議 パーベキュー
20 木	日	20木 さとじに力フエ 苦情解決研修会
21 金	月	21月
22 土	火	22火 管理者会議
23 日	水	23水 クリスマス会
24 月	木	24木 自己評価配布
25 火	金	25金 運営推進会議
26 水	土	26土
27 木	日	27日 生け花(寺田様)
28 金	月	28月
29 土	火	29木 松原地区公民館祭り
30 日	水	30水 高齢者虐待研修
31 月	木	31木 コンサルタント中間報告

  

11月		
1 土	火	1木 職員会議 評価まとめ
2 日	水	2金 コンサルタント最終報告
3 月	木	3土
4 火	金	4日 段刀屋解き見学(田舎クリニック)
5 水	土	5月 理事会
6 木	日	6日 ドライブ(白鬼)
7 金	月	7月 自己評価最終集
8 土	火	8火 誕生会
9 日	水	9水 小規模多機能見学(大阪)
10 月	木	10木 外出レク(砂像)
11 火	金	11火 介護サービス作成
12 水	土	12水 実地指導
13 木	日	13木 ドライブ(殿ダム)
14 金	月	14月 介護サービス作成
15 土	火	15火 クリスマスリース作り
16 日	水	16水 法人内管理者会議
17 月	木	17木 会議イニシアチブ
18 火	金	18金 防火管理者新規講習
19 水	土	19水 法人内管理者会議 パーベキュー
20 木	日	20木 さとじに力フエ 苦情解決研修会
21 金	月	21月
22 土	火	22火 管理者会議
23 日	水	23水 クリスマス会
24 月	木	24木 自己評価配布
25 火	金	25金 運営推進会議
26 水	土	26土
27 木	日	27日 生け花(寺田様)
28 金	月	28月
29 土	火	29木 松原地区公民館祭り
30 日	水	30水 高齢者虐待研修
31 月	木	31木 大晦日

  

12月		
1 土	火	1木 職員会議 評価まとめ
2 日	水	2金 コンサルタント最終報告
3 月	木	3土
4 火	金	4日 段刀屋解き見学(田舎クリニック)
5 水	土	5月 理事会
6 木	日	6日 ドライブ(白鬼)
7 金	月	7月 自己評価最終集
8 土	火	8火 誕生会
9 日	水	9水 小規模多機能見学(大阪)
10 月	木	10木 外出レク(砂像)
11 火	金	11火 介護サービス作成
12 水	土	12水 実地指導
13 木	日	13木 ドライブ(殿ダム)
14 金	月	14月 介護サービス作成
15 土	火	15火 クリスマスリース作り
16 日	水	16水 法人内管理者会議
17 月	木	17木 会議イニシアチブ
18 火	金	18金 防火管理者新規講習
19 水	土	19水 法人内管理者会議 パーベキュー
20 木	日	20木 さとじに力フエ 苦情解決研修会
21 金	月	21月
22 土	火	22火 管理者会議
23 日	水	23水 クリスマス会
24 月	木	24木 自己評価配布
25 火	金	25金 運営推進会議
26 水	土	26土
27 木	日	27日 生け花(寺田様)
28 金	月	28月
29 土	火	29木 松原地区公民館祭り
30 日	水	30水 高齢者虐待研修
31 月	木	31木 コンサルタント中間報告

  

1月		
1 土	火	1木 職員会議 評価まとめ
2 日	水	2金 コンサルタント最終報告
3 月	木	3土
4 火	金	4日 段刀屋解き見学(田舎クリニック)
5 水	土	5月 理事会
6 木	日	6日 ドライブ(白鬼)
7 金	月	7月 自己評価最終集
8 土	火	8火 誕生会
9 日	水	9水 小規模多機能見学(大阪)
10 月	木	10木 外出レク(砂像)
11 火	金	11火 介護サービス作成
12 水	土	12水 実地指導
13 木	日	13木 ドライブ(殿ダム)
14 金	月	14月 介護サービス作成
15 土	火	15火 クリスマスリース作り
16 日	水	16水 法人内管理者会議
17 月	木	17木 会議イニシアチブ
18 火	金	18金 防火管理者新規講習
19 水	土	19水 法人内管理者会議 パーベキュー
20 木	日	20木 さとじに力フエ 苦情解決研修会
21 金	月	21月
22 土	火	22火 管理者会議
23 日	水	23水 クリスマス会
24 月	木	24木 自己評価配布
25 火	金	25金 運営推進会議
26 水	土	26土
27 木	日	27日 生け花(寺田様)
28 金	月	28月
29 土	火	29木 松原地区公民館祭り
30 日	水	30水 高齢者虐待研修
31 月	木	31木 コンサルタント中間報告

  

2月		
1 土	火	1木 職員会議 評価まとめ
2 日	水	2金 コンサルタント最終報告
3 月	木	3土
4 火	金	4日 段刀屋解き見学(田舎クリニック)
5 水	土	5月 理事会
6 木	日	6日 ドライブ(白鬼)
7 金	月	7月 自己評価最終集
8 土	火	8火 誕生会
9 日	水	9水 小規模多機能見学(大阪)
10 月	木	10木 外出レク(砂像)
11 火	金	11火 介護サービス作成
12 水	土	12水 実地指導
13 木	日	13木 ドライブ(殿ダム)
14 金	月	14月 介護サービス作成
15 土	火	15火 クリスマスリース作り
16 日	水	16水 法人内管理者会議
17 月	木	17木 会議イニシアチブ
18 火	金	18金 防火管理者新規講習
19 水	土	19水 法人内管理者会議 パーベキュー
20 木	日	20木 さとじに力フエ 苦情解決研修会
21 金	月	21月
22 土	火	22火 管理者会議
23 日	水	23水 クリスマス会
24 月	木	24木 自己評価配布
25 火	金	25金 運営推進会議
26 水	土	26土
27 木	日	27日 生け花(寺田様)
28 金	月	28月
29 土	火	29木 松原地区公民館祭り
30 日	水	30水 高齢者虐待研修
31 月	木	31木 コンサルタント中間報告

  

3月 遊鑑訓練		
1 水	木	1水
2 木	火	2木 職員会議
3 金	水	3金 断分
4 土	木	4土
5 日	火	5日
6 月	水	6月
7 木	木	7火
8 金	水	8水 苦情解決検討会
9 土	木	9木
10 月	火	10金
11 金	水	11土
12 木	木	12日
13 金	水	13月
14 金	木	14火
15 土	火	15水 法人内管理者会議
16 木	水	16木 さとじに力フエ 役員会
17 金	木	17金 理事会
18 土	火	18木 法人内管理者会議
19 月	水	19木 さとじに力フエ
20 金	木	20金
21 金	水	21火
22 土	木	22水 おはぎ作り
23 木	火	23木 ケアマネ運営会議
24 金	水	24金
25 土	木	25土
26 月	火	26日
27 金	水	27月
28 木	木	28火
29 金	水	29水
30 木	木	30木
31 月	火	31火 評価公表

議案第2号 平成28年度収支決算について

平成28年度

## 財務諸表

(自) 平成28年4月 1日

(至) 平成29年3月 31日

社会福祉法人だんのさと

資金収支計算書  
(自)平成28年 4月 1日(至)平成29年 3月31日

社会福祉法人だんのさと  
(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	介護保険事業収入	100,655,000	98,252,724	2,402,276	
	老人福祉事業収入	161,078,000	160,026,496	1,051,504	
	借入金利息補助金収入	1,252,800	1,252,672	128	
	受取利息配当金収入	737	343	394	
	その他の収入	4,520,200	4,750,881	△ 230,681	
	事業活動収入計(1)	267,506,737	264,283,116	3,223,621	
施設整備等による収支	人件費支出	153,897,600	168,253,093	△ 14,355,493	
	事業費支出	46,827,500	47,921,924	△ 1,094,424	
	事務費支出	50,596,900	51,355,514	△ 758,614	
	支払利息支出	5,213,000	5,170,005	42,995	
	その他の支出			0	
	事業活動支出計(2)	256,535,000	272,700,536	△ 16,165,536	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		10,971,737	△ 8,417,420	19,389,157	
その他の活動による収支				0	
				0	
				0	
				0	
	施設整備等収入計(4)			0	
	設備資金借入金元金償還支出	31,268,000	31,268,000	0	
予備費支出	固定資産取得支出	3,413,500	3,912,540	△ 499,040	
	固定資産除却・廃棄支出	936,255		936,255	
	施設整備等支出計(5)	35,617,755	35,180,540	437,215	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 35,617,755	△ 35,180,540	△ 437,215	
	長期運営資金借入金収入	120,000,000	120,000,000	0	
	拠点区分間長期貸付金回収収入	17,122,135		17,122,135	
その他の活動による収支	サービス区分間長期貸付金回収収入	8,341,449		8,341,449	
	拠点区分間繰入金収入	28,700,000	0	28,700,000	
	サービス区分間繰入金収入	8,120,000	0	8,120,000	
	その他の活動による収入	0		0	
	その他の活動収入計(7)	182,283,584	120,000,000	62,283,584	
	長期運営資金借入金元金償還支出	93,190,000	93,190,000	0	
予備費支出	積立資産支出	562,140	608,985	△ 46,845	
	拠点区分間長期借入金返済支出	17,122,135		17,122,135	
	サービス区分間長期借入金返済支出	8,341,449		8,341,449	
	拠点区分間繰入金支出	28,700,000	0	28,700,000	
	サービス区分間繰入金支出	8,120,000	0	8,120,000	
	その他の活動による支出	0	117,596	△ 117,596	
その他の活動支出計(8)		156,035,724	93,916,581	62,119,143	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		26,247,860	26,083,419	164,441	
予備費支出(10)				0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		1,601,842	△ 17,514,541	19,116,383	
前期末支払資金残高(12)		28,774,948	28,774,948	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		30,376,790	11,260,407	19,116,383	

事業活動計算書  
(自)平成28年 4月 1日(至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	98,252,724	99,958,137	△ 1,705,413
	老人福祉事業収益	160,026,496	149,725,167	10,301,329
	サービス活動収益計(1)	258,279,220	249,683,304	8,595,916
	人件費	168,253,093	166,003,057	2,250,036
	事業費	47,921,924	47,500,910	421,014
	事務費	51,355,514	56,465,564	△ 5,110,050
	減価償却費	26,617,149	26,476,686	140,463
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 13,792,496	△ 15,069,461	1,276,965
	徴収不能額	0	1,135,009	△ 1,135,009
	サービス活動費用計(2)	280,355,184	282,511,765	△ 2,156,581
サービス活動外増減の部	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△ 22,075,964	△ 32,828,461	10,752,497
	借入金利息補助金収益	1,252,672	1,480,761	△ 228,089
	受取利息配当金収入	343	1,946	△ 1,603
	その他のサービス活動外収益	4,750,881	4,673,532	77,349
	サービス活動外収益計(4)	6,003,896	6,156,239	△ 152,343
	支払利息	5,170,005	5,004,278	165,727
	その他のサービス活動外費用	0	3	△ 0
	0	0	0	0
	サービス活動外費用計(5)	5,170,005	5,004,281	165,724
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	833,891	1,151,958	△ 318,067
特別増減の部	経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 21,242,073	△ 31,676,503	10,434,430
	拠点区分間繰入金収益	0	0	0
	サービス区分間繰入金収入	0	0	0
	拠点区分間固定資産移管収益	0	0	0
	サービス区分間固定資産移管収益	0	0	0
	その他の特別収益	11,370,000		11,370,000
	特別収益計(8)	11,370,000	0	11,370,000
	固定資産売却損・処分損	936,260	0	936,260
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0	0
	拠点区分間繰入金費用	0	0	0
活動増減差額の部	サービス区分間繰入金費用	0	0	0
	拠点区分間固定資産移管費用	0	0	0
	サービス区分間固定資産移管費用	0	0	0
	その他の特別損失	218,566	50,149,840	△ 49,931,274
	特別費用計(9)	1,154,826	50,149,840	△ 48,995,014
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	10,215,174	△ 50,149,840	60,365,014
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 11,026,899	△ 81,826,343	70,799,444
	前期繰越活動増減差額(12)	120,408,434	202,234,777	△ 81,826,344
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	109,381,535	120,408,434	△ 11,026,894
	基本金取崩額(14)			0
活動増減差額の部	その他の積立金取崩額(15)			0
	その他の積立金積立額(16)	608,985		608,985
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	108,772,550	120,408,434	△ 11,635,884

貸借対照表  
平成29年 3月31日現在

		資産の部		負債の部	
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末
<b>流动資産</b>	<b>37,731,298</b>	<b>43,231,277</b>	<b>△ 5,499,979</b>	<b>流动負債</b>	
現金預金	20,442,538	12,455,181	7,987,357	事業未払金	26,470,891
事業未収金	16,533,680	15,521,731	1,011,949	未払費用	25,190,776
未収金補助金	0	14,921,000	△ 14,921,000	預り金	286,952
立替金	387,020		387,020	職員預り金	29,609
前払費用	368,060	286,520	81,540	前受金	924,554
仮払金	0	46,845	△ 46,845	固定負債	39,000
<b>固定資産</b>	<b>852,455,377</b>	<b>864,218,231</b>	<b>△ 11,762,854</b>	<b>設備資金借入金</b>	<b>255,090,000</b>
基本財産	838,627,093	849,323,359	△ 10,696,266	長期運営資金借入金	135,090,000
土地	84,094,800	71,287,300	12,807,500	敷金・保証金等預り金	120,000,000
建物	754,532,293	778,036,059	△ 23,503,766	<b>負債の部合計</b>	<b>0</b>
<b>その他の固定資産</b>	<b>13,828,284</b>	<b>14,894,872</b>	<b>△ 1,066,588</b>	<b>純資産の部</b>	
建物	1,334,521	235,568	1,098,953	第1号基本金	281,560,891
構築物	3,706,081	4,006,269	△ 300,188	国庫補助金等特別積立金	274,004,329
機械及び装置	4,250,079	6,607,730	△ 2,357,651	その他の積立金	7,556,562
車輌運搬具	1,129,264	852,790	276,474	次期繰越活動増減差額	0
器具及び備品	1,779,694	2,071,885	△ 292,191	(うち当期活動増減差額)	0
保険積立資産	608,985	608,985	608,985		0
差入保証金	1,000,000	1,000,000	△ 100,970		0
長期前払費用	19,660	120,630	0		0
諸口勘定	0	0	0		0
資金諸口	0	0	0		0
<b>資産の部合計</b>	<b>890,186,675</b>	<b>907,449,508</b>	<b>△ 17,262,833</b>	<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>△ 17,262,833</b>

財務諸表に対する注記(法人全体用)

1. 繼続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
  - ・建物並び器具及び備品一定額法

3. 法人で採用する退職給付制度

退職給付制度は、独立行政法人福祉医療機構の社会福祉施設職員等退職手当共済制度によっている。

4 法人が作成する財務諸表等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する財務諸表は以下のとおりになっている。

- 当法人の作成する財務諸表は、以下のとおりになっている。
- (1) 法人全体の財務諸表 (第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
  - (2) 事業区分別内訳表 (第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
  - (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表 (第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
  - (4) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

(1)社会福祉事業区分

- ① ケアハウス暖の里拠点区分
  - ア 法人本部
  - イ 軽費老人ホームケアハウス暖の里
  - ウ ホームヘルプステーション暖の里
  - エ 居宅介護支援センター暖の里
  - オ デイサービスセンター暖の里
- ② ケアハウス暖の里新館拠点区分
  - ア 軽費老人ホームケアハウス暖の里新館
- ③ 小規模多機能施設さとに暖の里拠点区分
  - ア 小規模多機能施設さとに暖の里

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地	71,287,300	12,807,500	0	84,094,800
建物	778,036,059	0	23,503,766	754,532,293
		0		0
合計	849,323,359	12,807,500	23,503,766	838,627,093

6. 会計基準第3章第4(4)及び(6)の規定による基本金又は国庫補助金等特別積立金の取崩し  
該当なし

7. 担保に供している資産

担保に供されている資産は以下のとおりである。

担保している債務の種類および金額は以下のとおりである。

土地 (基本財産)	31,370,000 円	設備資金借入金	73,780,000 円
建物 (基本財産)	375,569,277 円	計	
計	406,939,277 円		

8. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産			
建物	1,081,841,659	327,309,366	754,532,293
小計	1,081,841,659	327,309,366	754,532,293
その他の固定資産			
建物	1,678,695	344,174	1,334,521
構築物	6,762,500	3,056,419	3,706,081
機械及び装置	49,544,370	45,294,291	4,250,079
車輛運搬具	13,466,314	12,337,050	1,129,264
器具及び備品	27,652,988	25,873,294	1,779,694
小計	99,104,867	86,905,228	12,199,639
合計	1,180,946,526	414,214,594	766,731,932

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位:円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
事業未収金	16,533,680	0	16,533,680
未収金補助金	0	0	0
合計	16,533,680	0	16,533,680

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益  
満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。  
該当なし
11. 関連当事者との取引の内容  
該当なし
12. 重要な偶発債務  
該当なし
13. 重要な後発事象  
該当なし
14. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項  
該当なし

財産目録  
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

資産・負債の内訳		
車 輛 運搬具	合計	1,129,264
	法人本部 アリオン	鳥取500の5132
	本館 ライフ	鳥取50は8688
	本館 スペーシア	鳥取580で8953
	ディイ ミニキャブ	鳥取80あ1072
	ヘルパー アイシス	鳥取300つ2282
	居宅 パッソ4WD	鳥取500も2118
	新館 ムーブ	鳥取580あ2699
	新館 除雪機	242,274
	さとに ekワゴン	鳥取580さ1429
	さとに ハイエース	鳥取800さ4806
	さとに ムーブ	鳥取580こ4555
器具及び備品	合計	1,779,694
	本館 電話機等	351,006
	ディイサービス エアコン、テレビ等	843,313
	法人本部 電話機、長椅子等	
	新館 冷蔵庫、食器洗浄機等	546,570
	さとに 冷凍冷蔵庫、エアコン等	38,802
保険積立資産	役員保険(あんしん生命)	608,985
差 入 保証金	さとに暖の里土地賃貸借契約敷金	1,000,000
長期 前払費用	合 計	19,660
	自動車リサイクル料(本館)	10,150
	自動車リサイクル料(居宅)	9,510
資産の部合計		890,186,675
流動負債		26,470,891
事 業 未 払 金	社会保険料、電話料金等合計	25,190,776
	本館	7,379,872
	ディイ	1,328,381
	ヘルパー	2,099,527
	居宅	1,092,629
	法人本部	1,668,205
	新館	7,033,240
	さとに	4,588,!.
未 払 費 用	水道光熱費(本館立替分)	286,952
	ディイ	223,186
	ヘルパー	31,883
	居宅	31,883
預 り 金	顧問料源泉所得税 合計	29,609
	三木弁護士源泉所得税	17,357
	谷口社会保険労務士源泉所得税	6,126
	井上税理士源泉所得税	6,126
職 員 預り金	2、3月分所得税、市県民税合計	924,554
	法人本部職員預かり	118,914
	本館職員預かり	137,501
	ディイサービス職員預かり	58,045
	ヘルパー職員預かり	164,269
	居宅職員預かり	112,276
	新館職員預かり	144,856
	さとに職員預かり	188,693
前 受 金	本館 ヘルパーよりワイスマン使用料	39,000

財産目録  
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

資産・負債の内訳		
固定負債		255,090,000
設備資金借入金	合 計	135,090,000
	独立行政法人福祉医療機構残高合計	73,780,000
	新館分残高	58,800,000
	さとに分残高	14,980,000
	鳥取銀行鳥取支店残高合計	61,310,000
	本館分残高	22,410,000
	デイサービス分残高	25,334,000
	新館分残高	7,120,000
	新館分残高	5,600,000
	さとに分残高	846,000
長期運営資金借入金	山陰合同銀行鳥取西支店	120,000,000
負債の部合計		281,560,891
純資産の部合計		608,625,784
負債及び純資産の部合計		890,186,675

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日 借入金明細書

社会福祉法人名 社会福祉法人だんのさと

四

区分	借入先	拠点区分	期首残高①	当期借入金②	当期償還額③	元金額還済助成金	利率%	支払利息		返済期間	用途	粗保資産
								当期支出額	利息補助金収入			
	島坂銀行	ケハツ加暖の里拠点	32,130,000	0	9,720,000	(22,410,000 うち1年以内償還予定額) ④=(①+②-③)	0.15%	318,578	311,872	H25.8.12～H31.7.31	ケハツ加暖の里建設	地番(または内容) 島坂温泉町 島坂市吉崎温泉町 595-1
	島社医療機器	ケハツ加暖の里新館拠点	67,200,000	8,400,000	(58,800,000 8,400,000)	0.14%	940,800	940,800	H16.2.23～H35.2.10	ケハツ加暖の里新館建設	地番(または内容) 島坂温泉町 島坂市吉崎温泉町 B95-1	
ふるさと財团	ケハツ加暖の里新館拠点	8,400,000	2,800,000	(5,600,000 2,800,000)	0.00%	12,564	H16.8.26～H31.3.27	ケハツ加暖の里新館建設	地番(または内容) 島坂温泉町 島坂市吉崎温泉町 B95-1			
島坂銀行	ケハツ加暖の里新館拠点	10,240,000	3,120,000	(7,120,000 3,120,000)	0.18%	153,458	H24.1.20～H31.7.1	ケハツ加暖の里新館土地購入	地番(または内容) 島坂温泉町 島坂市吉崎温泉町 B95-1			
福祉医療機器	さとひの里拠点	17,120,000	2,140,000	(14,980,000 2,140,000)	0.19%	304,950	H20.6.4～H35.5.10	さとに暖の里施設	地番(または内容) 島坂市里 <sup>一</sup> 53-1,54-1,55-1			
島坂銀行	さとに暖の里拠点	1,542,000	696,000	(846,000 696,000)	0.18%	20,905	H24.1.20～H30.7.2	さとに暖の里施設	無し			
島坂銀行	ケハツ加暖の里拠点	29,726,000	4,392,000	(25,334,000 4,392,000)	0.16%	436,331	H25.1.17～H34.12.3	デイサービスセンタ一施設	無し			
	計		166,358,000	0	31,268,000	(135,090,000 31,268,000)		2,187,586	1,252,672			406,939,277
島坂銀行	ケハツ加暖の里拠点	74,390,000	7,610,000	82,000,000	0	3.5%	1,614,752			運営資金	無し	無し
別途貸付金	ケハツ加暖の里新館拠点	18,800,000	0	18,800,000	0	4.5%				運営資金	無し	無し
山陰合同銀行	ケハツ加暖の里拠点	0	120,000,000	(120,000,000)	0	1,367,667						
	計		93,190,000	127,610,000	100,800,000	(120,000,000)	0.20%	2,982,419	0			0
短期運営資金借入金			0	0	0	0						
			0	0	0	0						
			0	0	0	0						
	合計		259,548,000	127,610,000	132,068,000	(255,090,000 31,268,000)	5,170,005	1,252,672				406,939,277

(注) 役員等からの長期借入金、短期借入金がある場合は、区分を新設するものとする。

## 別紙②

## 寄附金収益明細書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人だんのさと

該当なし

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳	
				うち基本金組入額	(単位：円)
			0		
			0		
			0		
			0		
区分小計		0	0	0	0
			0		
			0		
			0		
			0		
区分小計		0	0	0	0
			0		
			0		
			0		
区分小計		0	0	0	0
合計		0	0	0	0

(注) 1. 寄附者の属性の内容は、法人の役職員、利用者本人、利用者の家族、取引業者、その他とする。

2. 「寄附金額」欄には、寄附物品を含めるものとする。「区分欄」には、「経常」、「長期運営資金借入金元金償還寄附金収益」の場合は「経常」、「設備資金借入金元金償還寄附金収益」の場合は「償還」、固定資産受贈額の場合は「固定」と、寄附金の種類がわからるよう記入すること。

3. 「寄附金額」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。または、「寄附金額の拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。

## 補助金事業等収益明細書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人だんのさと

交付団体及び交付の目的		区分	交付金額	補助金事業に係る収益 利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特 別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳
鳥取県、ケアハウス事業補助	老人事業	老人事業	70,908,000		70,908,000	0	ケアハウス本館拠点 ケアハウス新館拠点
鳥取県、結核予防費補助			25,485		25,485	0	35,739,000 35,169,000
			0		0	11,066	14,419
			0		0		
		区分小計					
鳥取県、整備費借入金利子補助	利息	70,933,485	0	70,933,485	0	35,750,066	35,183,419
鳥取市、整備費借入金利子補助		629,689		629,689	0	159,289	470,400
		622,983		622,983	0	152,583	470,400
		0		0			
		区分小計					
		1,252,672	0	1,252,672	0	311,872	940,800
		0		0			
		0		0			
		0		0			
		区分小計					
		0		0		0	0
	合計	72,186,157	0	72,186,157	0	36,061,938	36,124,219
						0	0

(注) 1. 「区分」欄には、介護保険事業の補助金事業収益の場合は「介護事業」、老人福祉事業の補助金事業収益の場合は「老人事業」、児童福祉事業の補助金事業収益の場合は「児童事業」、保育事業の補助金事業収益の場合は「保育事業」、障害福祉サービス等事業の補助金事業収益の場合は「障害事業」、生活保護事業の補助金事業収益の場合は「生活保護事業」、医療事業の補助金事業収益の場合は「医療事業」、〇〇事業の補助金事業収益の場合は「〇〇事業」、借入金利息補助金収益の場合は「利息」、施設整備等補助金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還補助金収益の場合は「償還」と補助金の種類がわからるように記入すること。

なお、運用指針別添3「勘定科目説明」において「利用者からの収益も含む」と記載されている場合のみ、「補助金事業に係る利用者からの収益」欄を記入するものとする。

2. 「交付金額等合計」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。

また、「交付金額等合計」欄は、拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄と一致するものとする。

別紙④

書細入繰区分点拠及び間分事業

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人だんのさと

#### 1) 事業区分間繰入金明細書

(注) 繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期未支払賃金残高等の別を記入する。

2) 抱負区分開録入金明细書

(単位：円)			
拠点区分名	繰入元	繰入先	繰入金の財源（注）
さとに拠点	本館拠点	介護保険収入	20,463 運転資金
新館拠点	本館拠点	利用料収入	32,510 運転資金
本館拠点	新館拠点	運用収入	13,745,805 運転資金
さとに拠点		運用収入	14,800,000 運転資金
			28,598,778

(注) 繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

## 事業区分間及び拠点区分間貸付金（借入金）残高明細書

平成29年3月31日現在

社会福祉法人名　社会福祉法人だんのさと

## 1) 事業区分間貸付金（借入金）明細書

	貸付事業区分名	借入事業区分名	金額	使用目的等
短期				
長期	小計		0	
	小計		0	
	合計		0	

## 2) 拠点区分間貸付金（借入金）明細書

	貸付拠点区分名	借入拠点区分名	金額	使用目的等
短期				
長期	小計		0	
	小計		0	
	合計		0	

## 基本金明細書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人だんのさと

(単位:円)

区分並びに組入れ及び取崩しの事由	合計	各拠点区分ごとの内訳		
		ケハウス暖の里拠点	アハウス暖の里新館拠点	さとに暖の里拠点
前年度末残高	47,516,387	45,167,770	2,348,617	0
第一号基本金	47,516,387	45,167,770	2,348,617	0
第二号基本金	0			
第三号基本金	0			
第一号基本金 当期組入額	0			
第一号基本金 計	0	0	0	0
第一号基本金 当期取崩額	0			
第一号基本金 計	0	0	0	0
第二号基本金 当期組入額	0			
第二号基本金 計	0	0	0	0
第二号基本金 当期取崩額	0			
第二号基本金 計	0	0	0	0
第三号基本金 当期組入額	0			
第三号基本金 計	0	0	0	0
第三号基本金 当期取崩額	0			
第三号基本金 計	0	0	0	0
当期末残高	47,516,387	45,167,770	2,348,617	0
第一号基本金	47,516,387	45,167,770	2,348,617	0
第二号基本金	0	0	0	0
第三号基本金	0	0	0	0

(注) 1. 「区分並びに組入れ及び取崩しの事由」の欄に該当する事項がない場合は、記載を省略する。

2. ①第一号基本金とは、注解(注12)(1)に規定する基本金をいう。
  - ②第二号基本金とは、注解(注12)(2)に規定する基本金をいう。
  - ③第三号基本金とは、注解(注12)(3)に規定する基本金をいう。
3. 従前及び今回の改正において特例により第一号基本金・第二号基本金の内訳を示していない法人では、合計額のみを記載するものとする。

## 国庫補助金等特別積立金明細書

(自) 平成28年4月1日 (至) 平成29年3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人だんのさと

		補助金の種類			合計		各拠点区分ごとの内訳	
区分並びに積立て 及び取崩しの事由		国庫補助金	地方公共団体 補助金	その他の団体 からの補助金	本館拠点	新館拠点	さとに拠点	
前期繰越額					480,589,819	242,574,322	213,112,303	9,833,733
当期					0	0		
当期積立額合計	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス活動費用の控除項目として 計上する取崩額				15,069,461	7,567,829	5,534,667	690,000	
特別費用の控除項目として 計上する取崩額					0	0		
当期取崩額合計					0	0		
当期末残高					15,069,461	7,567,829	5,534,667	690,000
					465,520,358	235,006,493	207,577,636	9,143,733

(注) サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となつた固定資産の減価償却相当額等の取崩額を記入し、特別費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となつた固定資産が売却または廃棄された場合の取崩額を記入する（注10）参照）。

資金収支計算書  
(自)平成28年 4月 1日(至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	合計	内部取引	法人合計
事業活動による収支	介護保険事業収入	98,252,724	98,252,724	0	98,252,724
	老人福祉事業収入	160,026,496	160,026,496	0	160,026,496
	借入金利息補助金収入	1,252,672	1,252,672	0	1,252,672
	受取利息配当金収入	343	343	0	343
	その他の収入	4,750,881	4,750,881	0	4,750,881
	事業活動収入計(1)	264,283,116	264,283,116	0	264,283,116
	人件費支出	168,253,093	168,253,093	0	168,253,093
施設整備等による収支	事業費支出	47,921,924	47,921,924	0	47,921,924
	事務費支出	51,355,514	51,355,514	0	51,355,514
	支払利息支出	5,170,005	5,170,005	0	5,170,005
	その他の支出	0	0	0	0
	事業活動支出計(2)	272,700,536	272,700,536	0	272,700,536
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 8,417,420	△ 8,417,420	0	△ 8,417,420
その他の活動による収支	施設整備等収入計(4)			0	0
	設備資金借入金元金償還支出	31,268,000	31,268,000	0	31,268,000
	固定資産取得支出	3,912,540	3,912,540	0	3,912,540
		0	0	0	0
		0	0	0	0
	施設整備等支出計(5)	35,180,540	35,180,540	0	35,180,540
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 35,180,540	△ 35,180,540	0	△ 35,180,540
その他の活動による収支	長期運営資金借入金収入	120,000,000	120,000,000	0	120,000,000
	拠点区分間長期貸付金回収収入	17,122,135	17,122,135	17,122,135	17,122,135
	サービス区分間長期貸付金回収収入	8,341,449	8,341,449	8,341,449	8,341,449
	拠点区分間繰入金収入	28,598,778	28,598,778	28,598,778	0
	サービス区分間繰入金収入	25,710,408	25,710,408	25,710,408	0
	その他の活動による収入	0	0	0	0
	その他の活動収入計(7)	199,772,770	199,772,770	79,772,770	120,000,000
その他の活動による収支	長期運営資金借入金元金償還支出	93,190,000	93,190,000		93,190,000
	積立資産支出	608,985	608,985		608,985
	拠点区分間長期借入金返済支出	17,122,135	17,122,135	17,122,135	0
	サービス区分間長期借入金返済支出	8,341,449	8,341,449	8,341,449	0
	拠点区分間繰入金支出	28,598,778	28,598,778	28,598,778	0
	サービス区分間繰入金支出	25,710,408	25,710,408	25,710,408	0
	その他の活動による支出	117,596	117,596	0	117,596
その他の活動支出計(8)		173,689,351	173,689,351	79,772,770	93,916,581
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		26,083,419	26,083,419	0	26,083,419
予備費支出(10)				0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 17,514,541	△ 17,514,541	0	△ 17,514,541
前期末支払資金残高(12)		28,774,948	28,774,948	0	28,774,948
当期末支払資金残高(11)+(12)		11,260,407	11,260,407	0	11,260,407

事業活動計算書  
(自)平成28年 4月 1日(至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	合計	内部取引消去	法人合計
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	98,252,724	98,252,724		98,252,724
	老人福祉事業収益	160,026,496	160,026,496		160,026,496
	サービス活動収益計(1)	258,279,220	258,279,220	0	258,279,220
	人件費	168,253,093	168,253,093		168,253,093
	事業費	47,921,924	47,921,924		47,921,924
	事務費	51,355,514	51,355,514		51,355,514
	減価償却費	26,617,149	26,617,149		26,617,149
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 13,792,496	△ 13,792,496		△ 13,792,496
	徴収不能額	0	0		0
	サービス活動費用計(2)	280,355,184	280,355,184	0	280,355,184
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△ 22,075,964	△ 22,075,964	0	△ 22,075,964
サービス活動外増減の部	借入金利息補助金収益	1,252,672	1,252,672		1,252,672
	受取利息配当金収入	343	343		343
	その他のサービス活動外収益	4,750,881	4,750,881		4,750,881
	サービス活動外収益計(4)	6,003,896	6,003,896	0	6,003,896
	支払利息	5,170,005	5,170,005		5,170,005
	その他のサービス活動外費用	0	0		0
	0	0	0		0
	0	0	0		0
	サービス活動外費用計(5)	5,170,005	5,170,005	0	5,170,005
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	833,891	833,891	0	833,891
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△ 21,242,073	△ 21,242,073	0	△ 21,242,073
特別増減の部	拠点区分間繰入金収益	28,598,778	28,598,778	28,598,778	0
	サービス区分間繰入金収入	25,710,408	25,710,408	25,710,408	0
	拠点区分間固定資産移管収益	11,370,000	11,370,000	11,370,000	0
	サービス区分間固定資産移管収益	24283	24,283	24283	0
	その他の特別収益	11,370,000	11,370,000		11,370,000
	特別収益計(8)	77,073,469	65,703,469	65,703,469	11,370,000
	固定資産売却損・処分損	936,260	936,260		936,260
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0	0		0
	拠点区分間繰入金費用	28,598,778	28,598,778	28,598,778	0
	サービス区分間繰入金費用	25,710,408	25,710,408	25,710,408	0
	拠点区分間固定資産移管費用	11,370,000	11,370,000	11,370,000	0
	サービス区分間固定資産移管費用	24,283	24,283	24283	0
	その他の特別損失	218,566	218,566		218,566
特別費用計(9)		66,858,295	66,858,295	65,703,469	1,154,826
特別増減差額(10)=(8)-(9)		10,215,174	△ 1,154,826	0	10,215,174
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 11,026,899	△ 22,396,899	0	△ 11,026,899
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	120,408,434	120,408,434	0	120,408,434
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	109,381,535	98,011,535	0	109,381,535
	基本金取崩額(14)				0
	その他の積立金取崩額(15)				0
	その他の積立金積立額(16)	608,985	608,985		608,985
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	108,772,550	97,402,550	0	108,772,550

貸借対照表  
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

<b>資産の部</b>				
<b>勘定科目</b>	<b>社会福祉事業</b>	<b>合計</b>	<b>内部取引消去</b>	<b>法人合計</b>
<b>流動資産</b>	<b>37,731,298</b>	<b>37,731,298</b>	<b>325,952</b>	<b>37,405,346</b>
現金預金	20,442,538	20,442,538	0	20,442,538
事業未収金	16,533,680	16,533,680	0	16,533,680
立替金	387,020	387,020	286,952	100,068
前払費用	368,060	368,060	39,000	329,060
<b>固定資産</b>	<b>852,455,377</b>	<b>852,455,377</b>	<b>0</b>	<b>852,455,377</b>
<b>基本財産</b>	<b>838,627,093</b>	<b>838,627,093</b>	<b>0</b>	<b>838,627,093</b>
土地	84,094,800	84,094,800	0	84,094,800
建物	754,532,293	754,532,293	0	754,532,293
<b>その他の固定資産</b>	<b>13,828,284</b>	<b>13,828,284</b>	<b>0</b>	<b>13,828,284</b>
建物	1,334,521	1,334,521	0	1,334,521
構築物	3,706,081	3,706,081	0	3,706,081
機械及び装置	4,250,079	4,250,079	0	4,250,079
車両運搬具	1,129,264	1,129,264	0	1,129,264
器具及び備品	1,779,694	1,779,694	0	1,779,694
保険積立資産	608,985	608,985	0	608,985
差入保証金	1,000,000	1,000,000	0	1,000,000
長期前払費用	19,660	19,660	0	19,660
<b>資産の部合計</b>	<b>890,186,675</b>	<b>890,186,675</b>	<b>325,952</b>	<b>889,860,723</b>

貸借対照表  
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

<b>負債の部</b>				
勘定科目	社会福祉事業	合計	内部取引消去	法人合計
<b>流動負債</b>	<b>26,470,891</b>	<b>26,470,891</b>	<b>325,952</b>	<b>26,144,939</b>
事業未払金	25,190,776	25,190,776		25,190,776
未払費用	286,952	286,952	286,952	0
預り金	29,609	29,609		29,609
職員預り金	924,554	924,554		924,554
前受金	39,000	39,000	39,000	0
				0
<b>固定負債</b>	<b>255,090,000</b>	<b>255,090,000</b>	<b>0</b>	<b>255,090,000</b>
設備資金借入金	135,090,000	135,090,000		135,090,000
長期運営資金借入金	120,000,000	120,000,000		120,000,000
<b>負債の部合計</b>	<b>281,560,891</b>	<b>281,560,891</b>	<b>325,952</b>	<b>281,234,939</b>
<b>純資産の部</b>				
基本金	47,516,387	47,516,387		47,516,387
第1号基本金	47,516,387	47,516,387		47,516,387
国庫補助金等特別積立金	451,727,862	451,727,862		451,727,862
その他の積立金	608,985	608,985		608,985
次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	108,772,550 △ 11,026,899	108,772,550 △ 11,026,899		108,772,550 △ 11,026,899 0
<b>純資産の部合計</b>	<b>608,625,784</b>	<b>608,625,784</b>	<b>0</b>	<b>608,625,784</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>890,186,675</b>	<b>890,186,675</b>	<b>325,952</b>	<b>889,860,723</b>

資金収支計算書  
(自)平成28年 4月 1日(至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		本館拠点	新館拠点	さとに拠点	合計
事業活動による収支	介護保険事業収入	59,121,781		39,130,943	98,252,724
	老人福祉事業収入	78,861,829	81,164,667		160,026,496
	借入金利息補助金収入	311,872	940,800		1,252,672
	受取利息配当金収入	252	75	16	343
	その他の収入	3,265,258	750,024	735,599	4,750,881
	事業活動収入計(1)	141,560,992	82,855,566	39,866,558	264,283,116
	人件費支出	99,038,561	28,281,423	40,933,109	168,253,093
施設整備等による収支	事業費支出	22,117,717	18,929,154	6,875,053	47,921,924
	事務費支出	30,522,488	18,608,544	2,224,482	51,355,514
	支払利息支出	3,737,328	1,106,822	325,855	5,170,005
	その他の支出	0	0	0	0
	事業活動支出計(2)	155,416,094	66,925,943	50,358,499	272,700,536
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		△ 13,855,102	15,929,623	△ 10,491,941	△ 8,417,420
その他の活動による収支	施設整備等収入				0
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0
	設備資金借入金元金償還支出	14,112,000	14,320,000	2,836,000	31,268,000
	固定資産取得支出	683,800	2,148,740	1,080,000	3,912,540
	施設整備等支出計(5)	14,795,800	16,468,740	3,916,000	35,180,540
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 14,795,800	△ 16,468,740	△ 3,916,000	△ 35,180,540
	長期運営資金借入金収入	98,500,000	21,500,000		120,000,000
その他の活動による収支	拠点区分間長期貸付金回収収入	17,122,135	0	0	17,122,135
	サービス区分間長期貸付金回収収入	8,341,449	0		8,341,449
	拠点区分間繰入金収入	52,973	13,745,805	14,800,000	28,598,778
	サービス区分間繰入金収入	25,710,408	0		25,710,408
	その他の活動による収入	0	0		0
	その他の活動収入計(7)	149,726,965	35,245,805	14,800,000	199,772,770
	長期運営資金借入金元金償還支出	71,690,000	21,500,000		93,190,000
その他の活動による収支	積立資産支出	608,985			608,985
	拠点区分間長期借入金返済支出		17,122,135		17,122,135
	サービス区分間長期借入金返済支出	8,341,449	0		8,341,449
	拠点区分間繰入金支出	28,545,805	32,510	20,463	28,598,778
	サービス区分間繰入金支出	25,710,408	0	0	25,710,408
	その他の活動による支出	37,765	0	79,831	117,596
	その他の活動支出計(8)	134,934,412	38,654,645	100,294	173,689,351
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		14,792,553	△ 3,408,840	14,699,706	26,083,419
予備費支出(10)					
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 13,858,349	△ 3,947,957	291,765	△ 17,514,541
前期末支払資金残高(12)		21,598,447	3,514,133	3,662,368	28,774,948
当期末支払資金残高(11)+(12)		7,740,098	△ 433,824	3,954,133	11,260,407

資金収支計算書  
(自)平成28年 4月 1日 (至) 平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収入	介護保険事業収入		98,252,724
	老人福祉事業収入		160,026,496
	借入金利息補助金収入		1,252,672
	受取利息配当金収入		343
	その他の収入		4,750,881
事業活動収入計(1)		0	264,283,116
事業活動による支出	人件費支出		168,253,093
	事業費支出		47,921,924
	事務費支出		51,355,514
	支払利息支出		5,170,005
	その他の支出		0
事業活動支出計(2)		0	272,700,536
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	△ 8,417,420
施設整備等による収入		0	0
		0	0
		0	0
		0	0
	施設整備等収入計(4)	0	0
施設整備等による支出	設備資金借入金元金償還支出	0	31,268,000
	固定資産取得支出	0	3,912,540
		0	0
		0	0
	施設整備等支出計(5)	0	35,180,540
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	△ 35,180,540
その他の活動による収入	長期運営資金借入金収入	0	120,000,000
	拠点区分間長期貸付金回収収入	17,122,135	0
	サービス区分間長期貸付金回収収入	8,341,449	0
	拠点区分間繰入金収入	28,598,778	0
	サービス区分間繰入金収入	25,710,408	0
	その他の活動による収入	0	0
その他の活動収入計(7)		79,772,770	120,000,000
その他の活動による支出	長期運営資金借入金元金償還支出	0	93,190,000
	積立資産支出		608,985
	拠点区分間長期借入金返済支出	17,122,135	0
	サービス区分間長期借入金返済支出	8,341,449	0
	拠点区分間繰入金支出	28,598,778	0
	サービス区分間繰入金支出	25,710,408	0
	その他の活動による支出	0	117,596
その他の活動支出計(8)		79,772,770	93,916,581
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	26,083,419
予備費支出(10)		0	0
0		0	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	△ 17,514,541
前期末支払資金残高(12)		0	28,774,948
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	11,260,407

事業活動計算書  
(自)平成28年 4月 1日(至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		本館拠点	新館拠点	さとに拠点	合計
サービス活動増減の部	介護保険事業収益	59,121,781		39,130,943	98,252,724
	老人福祉事業収益	78,861,829	81,164,667		160,026,496
	サービス活動収益計(1)	137,983,610	81,164,667	39,130,943	258,279,220
サービス活動費用の部	人件費	99,038,561	28,281,423	40,933,109	168,253,093
	事業費	22,117,717	18,929,154	6,875,053	47,921,924
	事務費	30,522,488	18,608,544	2,224,482	51,355,514
	減価償却費	14,332,343	9,977,919	2,306,887	26,617,149
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 7,567,829	△ 5,534,667	△ 690,000	△ 13,792,496
	徴収不能額	0	0		0
サービス活動費用計(2)		158,443,280	70,262,373	51,649,531	280,355,184
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△ 20,459,670	10,902,294	△ 12,518,588	△ 22,075,964
サービス活動外増減の部	借入金利息補助金収益	311,872	940,800		1,252,672
	受取利息配当金収入	252	75	16	343
	その他のサービス活動外収益	3,265,258	750,024	735,599	4,750,881
サービス活動外収益計(4)		3,577,382	1,690,899	735,615	6,003,896
サービス活動外費用の部	支払利息	3,737,328	1,106,822	325,855	5,170,005
	その他のサービス活動外費用	0	0	0	0
	サービス活動外費用計(5)	3,737,328	1,106,822	325,855	5,170,005
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		△ 159,946	584,077	409,760	833,891
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△ 20,619,616	11,486,371	△ 12,108,828	△ 21,242,073
特別増減の部	拠点区分間繰入金収益	52,973	13,745,805	14,800,000	28,598,778
	サービス区分間繰入金収入	25,710,408	0		25,710,408
	拠点区分間固定資産移管収益	0	11,370,000		11,370,000
	サービス区分間固定資産移管収益	24283			24,283
	その他の特別収益	11,370,000			11,370,000
	特別収益計(8)	37,157,664	25,115,805	14,800,000	65,703,469
特別増減の部	固定資産売却損・処分損	1	4	936,255	936,260
	国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等)	0			0
	拠点区分間繰入金費用	28,545,805	32,510	20,463	28,598,778
	サービス区分間繰入金費用	25,710,408	0		25,710,408
	拠点区分間固定資産移管費用	11370000	0	0	11,370,000
	サービス区分間固定資産移管費用	24283			24,283
その他の特別損失		138,735	0	79,831	218,566
特別費用計(9)		65,789,232	32,514	1,036,549	66,858,295
特別増減差額(10)=(8)-(9)		△ 28,631,568	25,083,291	13,763,451	△ 1,154,826
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		△ 49,251,184	36,569,662	1,654,623	△ 22,396,899
前期繰越活動増減差額(12)		57,384,616	56,476,412	6,547,406	120,408,434
当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		8,133,432	93,046,074	8,202,029	98,011,535
基本金取崩額(14)					
その他の積立金取崩額(15)					
その他の積立金積立額(16)		608,985			608,985
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)		7,524,447	93,046,074	8,202,029	97,402,550

事業活動計算書  
(自)平成28年 4月 1日(至)平成29年 3月31日

(単位:円)

勘定科目		内部取引消去	事業区分合計
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益 老人福祉事業収益	98,252,724 160,026,496 0 0
		サービス活動収益計(1)	0 258,279,220
	費用	人件費 事業費 事務費 減価償却費 国庫補助金等特別積立金取崩額 徴収不能額	168,253,093 47,921,924 51,355,514 26,617,149 △ 13,792,496 0
		サービス活動費用計(2)	0 280,355,184
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	0 △ 22,075,964
サービス活動外増減の部	収益	借入金利息補助金収益 受取利息配当金収入 その他のサービス活動外収益	1,252,672 343 4,750,881 0
		サービス活動外収益計(4)	0 6,003,896
	費用	支払利息 その他のサービス活動外費用	5,170,005 0 0 0
		サービス活動外費用計(5)	0 5,170,005
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0 833,891
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	0 △ 21,242,073
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益 サービス区分間繰入金収入 拠点区分間固定資産移管収益 サービス区分間固定資産移管収益 その他の特別収益	28,598,778 25,710,408 11,370,000 24283 11,370,000
		特別収益計(8)	65,703,469 11,370,000
	費用	固定資産売却損・処分損 国庫補助金等特別積立金取崩額(除却等) 拠点区分間繰入金費用 サービス区分間繰入金費用 拠点区分間固定資産移管費用 サービス区分間固定資産移管費用 その他の特別損失	936,260 0 28,598,778 25,710,408 11370000 24283 218,566
		特別費用計(9)	65,703,469 1,154,826
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0 10,215,174
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	0 △ 11,026,899
		前期繰越活動増減差額(12)	0 120,408,434
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0 109,381,535
		基本金取崩額(14)	0
		その他の積立金取崩額(15)	0
		その他の積立金積立額(16)	608,985
活動増減差額の部		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	0 108,772,550

貸借対照表  
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

資産の部						
勘定科目	本館拠点	新館拠点	さとに拠点	合計	内部取引消去	事業区分合計
<b>流動資産</b>	<b>22,255,278</b>	<b>6,744,272</b>	<b>8,731,748</b>	<b>37,731,298</b>	<b>325,952</b>	<b>37,405,346</b>
現金預金	12,521,202	6,207,132	1,714,204	20,442,538		20,442,538
事業未収金	9,128,580	444,556	6,960,544	16,533,680		16,533,680
立替金	346,496	40,524		387,020	286,952	100,068
前払費用	259,000	52,060	57,000	368,060	39,000	329,060
				0	0	0
				0	0	0
<b>固定資産</b>	<b>426,811,597</b>	<b>396,426,151</b>	<b>29,217,629</b>	<b>852,455,377</b>	<b>0</b>	<b>852,455,377</b>
<b>基本財産</b>	<b>418,880,316</b>	<b>393,723,786</b>	<b>26,022,991</b>	<b>838,627,093</b>	<b>0</b>	<b>838,627,093</b>
土地	39,917,300	44,177,500	0	84,094,800		84,094,800
建物	378,963,016	349,546,286	26,022,991	754,532,293		754,532,293
				0		0
<b>その他の固定資産</b>	<b>7,931,281</b>	<b>2,702,365</b>	<b>3,194,638</b>	<b>13,828,284</b>	<b>0</b>	<b>13,828,284</b>
建物	284,671	0	1,049,850	1,334,521		1,334,521
構築物	1,768,091	0	1,937,990	3,706,081		3,706,081
機械及び装置	2,168,566	1,913,520	167,993	4,250,079		4,250,079
車輌運搬具	886,986	242,275	3	1,129,264		1,129,264
器具及び備品	1,194,322	546,570	38,802	1,779,694		1,779,694
保険積立資産	608,985	0		608,985		608,985
差入保証金	1,000,000	0		1,000,000		1,000,000
長期前払費用	19,660	0		19,660		19,660
<b>資産の部合計</b>	<b>449,066,875</b>	<b>403,170,423</b>	<b>37,949,377</b>	<b>890,186,675</b>	<b>325,952</b>	<b>889,860,723</b>

貸借対照表  
平成29年 3月31日現在

(単位:円)

負債の部						
勘定科目	本館拠点	新館拠点	さとに拠点	合計	内部取引消去	事業区分合計
<b>流動負債</b>	<b>14,515,180</b>	<b>7,178,096</b>	<b>4,777,615</b>	<b>26,470,891</b>	<b>325,952</b>	<b>26,144,939</b>
事業未払金	13,568,614	7,033,240	4,588,922	25,190,776		25,190,776
未払費用	286,952	0	0	286,952	286,952	0
預り金	29,609	0	0	29,609		29,609
職員預り金	591,005	144,856	188,693	924,554		924,554
前受金	39,000			0	39,000	0
<b>固定負債</b>	<b>146,244,000</b>	<b>93,020,000</b>	<b>15,826,000</b>	<b>255,090,000</b>	<b>0</b>	<b>255,090,000</b>
設備資金借入金	47,744,000	71,520,000	15,826,000	135,090,000		135,090,000
長期運営資金借入金	98,500,000	21,500,000	0	120,000,000		120,000,000
<b>負債の部合計</b>	<b>160,759,180</b>	<b>100,198,096</b>	<b>20,603,615</b>	<b>281,560,891</b>	<b>325,952</b>	<b>281,234,939</b>
純資産の部						
<b>基本金</b>	<b>45,167,770</b>	<b>2,348,617</b>	<b>0</b>	<b>47,516,387</b>	<b>47,516,387</b>	<b>47,516,387</b>
第1号基本金	45,167,770	2,348,617	0	47,516,387		47,516,387
国庫補助金等特別積立金	235,006,493	207,577,636	9,143,733	451,727,862		451,727,862
その他の積立金	608,985			608,985		608,985
次期繰越活動増減差額 (うち当期活動増減差額)	7,524,447 △ 49,251,184	93,046,074 36,569,662	8,202,029 1,654,623	108,772,550 △ 11,026,899		108,772,550 △ 11,026,899
<b>純資産の部合計</b>	<b>288,307,695</b>	<b>302,972,327</b>	<b>17,345,762</b>	<b>608,625,784</b>	<b>0</b>	<b>608,625,784</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>449,066,875</b>	<b>403,170,423</b>	<b>37,949,377</b>	<b>890,186,675</b>	<b>325,952</b>	<b>889,860,723</b>